

事業報告書

団体名： 赤熊；この先四年楽しく暮らそう会

1. メニュー名	<input checked="" type="checkbox"/> (1) スタート事業 該当するメニューを○で囲んでください <input type="checkbox"/> (2) ステップアップ事業 <input type="checkbox"/> (3) 市民連携事業
2. 事業名	音羽川溪流と半国登山道に係る環境整備事業
3. 実施場所	東本梅町赤熊地内の山地
4. 実施期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日
5. 目的と課題	支援金申請書に書いた、申請事業の目的と設定した地域の課題を改めて記入してください。
<p>〔課題1〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音羽川溪流の魅力は、澄み切った水・苔むした岩・大小の滝などいろいろあります。しかし、現状は雑木が茂り、川に沿った半国登山道からは見えにくくなっております。 <p>〔課題2〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半国登山道、頂上まで完全な一本道ではありません。何箇所か、分かれ道があるので、初めての登山者は戸惑うことがあるかもしれません。また、名所ポイント(例えば音羽の滝)も見過ごして通過してしまう可能性もあります。 <p>〔課題3〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山口から400メートルほどは道幅が広く、毎日の散歩道としての利用価値があります。それで、この散歩道に目を楽しませてくれるモミジの木があればと考えます。 	
6. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(実施スケジュール、会場、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など)
<p>〔実施してきた事柄1〕</p> <p>川沿いにある半国登山道から、音羽川の美しい溪流がよく見えるように雑木を切りました。出役者はいずれも65歳以上の高齢者。出役回数は7/12～2/12の間に12回。出役人数は延べ46名。作業時間は1回2時間。</p> <p>〔実施してきた事柄2〕</p> <p>登山口(シカ防御フェンス有り)から約400メートルほどは車が登れる比較的広い道に</p>	

なっております。その道 50m おきに 9 個の看板を取り付けました。看板の表示内容は、登山者を勇気つける言葉、見所案内、コース案内などです。大きさは A4 サイズ。

〔実施してきた事柄 3〕

事柄 2 で述べた車の登れる広い道に沿って、モミジの苗木 20 本を植えました。苗木 1 本あたりの値段が高いので、予定していたサイズよりも小さな苗木になりました。高さ 120 センチ、@約 2900 円。シカ害を防ぐために植えた苗木の周りに金網を巻きました。予算の関係上、植栽した本数が少ないので、道の片側だけとなり、イメージしたものとほど遠い状態です。

7. 成果と課題	事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果と課題を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。
----------	---

〔成果と課題 その 1〕

音羽川沿いの雑木切ったことで、清流、岩、滝などがよく見えるようになりました。登山者からも『大変美しかったです。』の声有り。しかし、昨夏の豪雨で川が予想外に荒れ、作業が思うようにはかどらず、伐採予定地点まで届いていないのが現状です。作業は今後も続けます。

〔成果と課題 その 2〕

看板は、現時点では 9 個のみですが取り付けることができました。今後も登山道上部をめざして、各種の看板の取り付けをしていきます。

〔成果と課題 その 3〕

モミジの苗木 20 本は植えることができました。早く大きくなってほしいものです。道の両側に植えるイメージをしておりましたが、なにぶんにも苗木の単価が高いのと、植える範囲が 400 メートルと長いので、全体的に見るとポツン、ポツンとまばらな植樹となっております。

8. 今後の展開	事業の実施成果と課題を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。
----------	---

〔今後の事業展開 その1〕

昨年度と同様音羽川沿いの雑木を切って、美しい清流、滝、岩などがよく見えるようにしていきたいです。

〔今後の事業展開 その2〕

半国登山者が道に迷いなく山頂を目指せるように、コースの木々に赤いリボンなどをくくり付けて誘導したいです。また、要所要所に見どころ案内看板を設置したいです。

〔今後の事業展開 その3〕

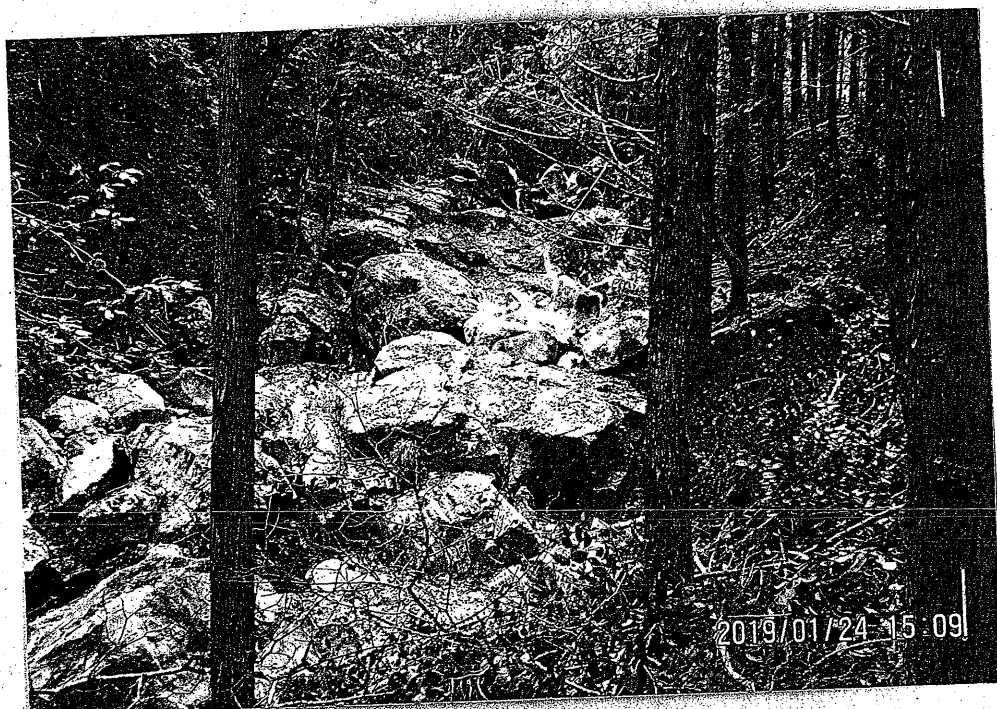
昨年度に植栽したモミジ、まだまだ本数不足ですので、今後も本数を増やして生きたいです。苗木の購入資金不足が大きな問題です。地元住民が気持ち良く歩ける、美しい散歩道をイメージしております。

9. 協働の効果	今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働（協力）された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。 ※市民連携事業に関わらず、他団体との関わりがあった場合は記入してください。
----------	--

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

雜木
切
9



看板の設置



モミジ苗木の植付け



